

使用上のお願い

必ず、サイドブレーキコードを接続してご使用ください。

安全のために走行中はテレビ（DVDビデオ）の映像が表示されず、音声のみとなります。また、停車状態でもサイドブレーキを引かないとき映像は表示されません。（安全機能）

車載用・家庭用以外には使用しないでください。

車載用・家庭用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

家庭用に使用するときは、必ず指定のACアダプターを使用してください。

エンジンをかけて使用してください。

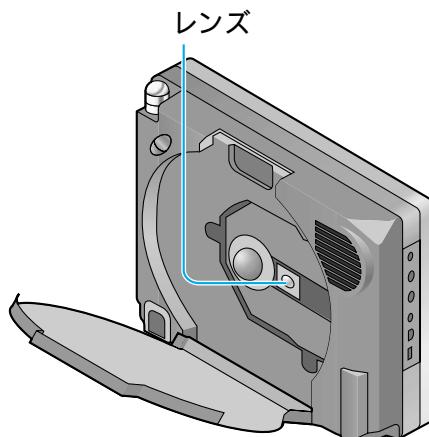
エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。

レンズおよびその周辺には絶対に触れないでください。

レンズが汚れるとディスクが読み取れなくなり、誤動作の原因になります。
（※操作編：「本機のお手入れ」）

油煙やたばこの煙の多いところでは使用しないでください。

ディスクカバーを開けたまま放置しないでください。



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

極度な高温・低温になる場所に放置しないでください。

夏季の閉め切った車内、長時間直射日光のある場所や極端な低温の場所に放置すると、変形・変色・故障の原因になる場合があります。

- ・ 使用しないときは、スタンドからナビゲーション本体を取りはずし、常温の場所に保管してください。また、できるだけディスクを取り出し、ケースにしまってください。
- ・ 車用サンシェード（サンバイザー）などで本機に直接日光があたらないようにしてください。

他の機器と接続する場合は…

接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は…

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離して使用してください。

持ち運ぶときは…

- 液晶ディスプレイ面を持たないでください。
- ディスクを取り出してください。
- テレビ用ロッドアンテナは収納し、接続している機器やコード類などを取りはずしてください。
- 落としたり、机のかどなど固いものにぶつけたり、衝撃を与えないでください。

液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイは傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。

ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。

液晶ディスプレイの表面の汚れなどを拭き取る場合は、付属のクリーニングクロスを使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いてください。

液晶ディスプレイに衝撃を与えないでください。

液晶ディスプレイを保護するため、本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。

低温になると、映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。また、映像の動きに違和感が出たり、画質が劣化したりすることがあります。

（使用可能温度：0 ~ 40 ℃）

冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、水蒸気で液晶ディスプレイの内側がくもったり、露（水滴）が生じて、正しく動作しないことがあります。無理に使用せずに、本機を約1時間ほど放置してからご使用してください。

取り付けについて

取付時など、本機を落下させる、たたくなどして衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。

商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両（バス・タクシー・商用車など）に使用した場合、適用対象にはなりません。

他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報（登録ポイントの住所や電話番号など）の取り扱い、管理（消去等）は、必ずお客様の責任において行ってください。

当社は一切の責任を負いかねます。

お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報（登録ポイントなど）が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

大切な情報（登録ポイントなど）は、万一に備えて、SDメモリーカード（別売）に保存したり、メモなどをとっておくことをお奨めします。

（※操作編：「SDメモリーカードを使う」）